

FlashCheck®

防水ロリポップ®最高/最低温度計

製品仕様

温度測定範囲：	-40℃ ~ 155℃
温度測定精度：	±0.5℃ (-40℃ ~ -10℃, 21℃ ~ 115℃), ±0.3℃ (-10℃ ~ 20℃) ±1.0℃ (116℃ ~ 155℃)
温度表示分解能：	0.1℃
動作環境温度：	0℃ ~ 50℃
温度表示画面サイズ：	33mm (横) × 23mm (縦) / 1秒毎更新
防水性能：	IP65
電池規格：	1.5V LR44 アルカリボタン電池 × 1個
プローブ外寸：	105mm (長さ) × 3.56mmφ (径)、(先端径2.5mmφ)
製品外寸：	42.2mm (幅) × 18mm (奥行) × 165.2mm (長さ)
筐体材質：	ABS樹脂
出荷時温度校正：	ロット毎にNISTトレーサブルな温度校正
規格・認証：	CEマーク、NISTトレーサブル、RoHS対応、NSF認定、HACCPツール

使用方法

- 電源ボタンを押して電源を入れます。
- 最高/最低温度メモリー機能の使い方
 - [MIN/MAX]ボタンを押すと最高温度が表示されます。
 - もう一度[MIN/MAX]ボタンを押すと最低温度が表示されます。
 - 更にもう一度[MIN/MAX]ボタンを押すと現在の温度が表示されます。
 - 電源ボタンを押して電源を切るとメモリーされている最高/最低温度がクリアされます。

食器洗浄機でご使用頂く場合

- プローブカバーを取り外し、メモリーをリセット（電源を入れなおす）します。
- 食器洗浄機を起動する前に本機を洗浄機に入れ、洗浄サイクルが終わったら本機を取り出します。
- [MIN/MAX]ボタンを押し、最高温度を確認して、内部の最高到達温度を確認します。

食品でご使用頂く場合

- プローブを食品に刺し、温度数値が安定するまで固定して下さい
- 温度が下降傾向にある食品では、最初にプローブを刺してからメモリーをクリアし、最低到達温度を確認します。

温度校正の手順

【温度校正実施前に必ずお読み下さい】

- カップにクラッシュアイスと水を加えて氷水を準備してください。(0℃の温度環境を準備します。)
 - ※厳密な校正を行う場合は、蒸留水と蒸留水で作られた氷のご使用をお勧めします。
- 本体の電源を入れて、1で準備をしたカップにプローブ温度計を入れてください。
- 15秒間ほどかき混ぜた後、プローブ部分をカップの真ん中に入れてください。
 - ※プローブ部分がカップの端に接触しないようご注意ください。
 - ※温度計が0℃を表示した場合、校正は不要です。そのままご使用下さい。
- 「CAL」ボタンを2秒間押し続けてください。その後「CAL」の表示がLCD画面に表示されて、自動で温度校正を行います。
- 自動校正完了後、温度計は0℃を表示し、通常通りご使用出来ます。
 - ※0℃以下の温度を表示された場合は上記2から再度行って下さい。

【重要】

- 温度校正が行われている間、プローブ先端は完全に水の中に浸けて下さい。
- LCD画面に「CAL」が表示された後、温度計は自動的に下記の事を行います：
 - 測定値が安定するまで測定を続けます。
 - 測定値が安定すると、数値の前に「C」が表示されます。
- 最初の測定値が2℃以上の場合、「Err 1」がLCD画面に表示されます。その場合は一旦電源を切り、再起動した後に上記2の手順から再度実施して下さい。
- 平均測定値が±0.3℃の許容範囲を超えると「Err 2」がLCD画面に表示されます。その場合は一旦電源を切り、再起動した後に上記2の手順から再度実施して下さい。

製品の保証につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。 <https://www.dtjapan.co.jp/support/warranty>



〒559-0034
大阪府大阪市住之江区南港北2丁目1番10号
アジア太平洋トレードセンターITM棟 4階
電話：06-6616-5900
Fax：06-6616-5902
Email：salesinfo@dtjapan.co.jp
© 2020 DeltaTrak Inc.
Patent No. 5,709,476/5,801,968



製品詳細



Made in China 5255-01 2015 J20J5FO